

倉本聰氏「歸國」で今の日本を痛烈に批判！

2010/08/29 06:07

英霊は怒り、悲しみ、絶望している！

## 俺たちは「こんな日本」の為に自分の命を捧げたのではないぞ！

連日のあまりの暑さに随分と時間がかかってしまいましたが、8月14日にTBSで放映された倉本聰監督・脚本によるドラマ「歸國」の録画をやっと見終わりました。いや～、やはり良いドラマに仕上がっていたと私は思います。これも一人でも多くの人に見て欲しいと思いました。「日本の為に散華された英霊がいまの日本をみたら」、それは当然のように「怒り心頭」だとは思いますが、それをどう表現しているかが、さすがと思いました。なお**視聴率**はビデオリサーチ調べで14.6%だったそうです。

全く全体像をつかめていない方のために、**TBSの予告ビデオ**がこちらでみられます。また、以前にも収録したあらすじの一部を以下に再録、またこの再放送がBS・TBSで10月13日にあるそうです。産経ネットの表のように今年も多くの終戦記念番組が放映されたようですが、私がみたのはこの「歸國」とフジテレビの「父は何故、海を渡ったのか」だけでした。後者についてはその原作を**東アジア黙示録のアネモネさん**が素晴らしいエントリーで紹介されていますので是非ご覧下さい。



TBSの番組HPからキャプチャー

**物語のあらすじ**《昭和八十五年八月十五日、終戦記念日の深夜。静まりかえった東京駅のホームに軍用列車が到着した。乗っているのは先の大戦中、南の海で玉砕し、そのまま海に沈んだ英霊たち。彼らの目的は、復興した故国を視察し、南の海に漂う幾多の魂にその現状を報告することであった。故国のために命を捧げた彼らは、平成の日本に何を、何を感じたのかー》

東京駅に勢揃いした英霊、背中が秋吉部隊長・長瀬剛  
(画像が不鮮明なのはご容赦)

《東京駅に着いた英霊たちは、思い思いの場所を訪ねる。浅草でテキ屋をしていた大宮(ビートたけし)は、案内役の立花報道官によってとある病院の病室へ案内される。ベッドにはまったく身動きのできない老女。その昔、浅草オペラ館で踊っていたリリー・あけび、大宮の妹である。彼女は帝大の学生と恋に落ち身籠もるが、間もなくその学生は戦死する。戦後彼女は、踊り子、進駐軍将校のオンリー、担ぎ屋、飲み屋の女給、ストリツパーをしながら懸命に息子を育て上げた。東大を卒業した息子は大学教授(大宮憲一:石坂浩二)となり、政府の財政顧問を務めるまでになったが、母を病院に預けっ放しで見舞うこともない。》



入院中の妹の置かれた状況を立花報道官(生瀬勝久)から聞く大宮上等兵

《 大宮の妹は望み通りに、隣の病室の女の子に人工呼吸器を止めてもらい、たった一人で息を引き取る。母の死の報せを受けた東大教授にして政府の要職を務める息子は、病院に駆けつけることもなく、部下に密葬の段取りを丸投げし、妻にこうメールを送る。「おふくろが死んだ。朝になったら正彦たちに知らせろ。小泉に連絡して後の処置は頼んだ。大仰にする必要、全くなし。他所には洩らさず、密葬ですませ。子供らは夫々受験勉強があるから。出なくてよろしい。これで、漸く、肩の荷が下りた」。このメールに逆上した大宮は、腰の牛蒡剣を引き抜いて息子を刺し殺す 》



大宮上等兵の怒りに触れ剣で刺されて死亡した大宮憲一(石坂浩二)の映像

今回のドラマの中で印象的だった言葉は次の四つでした。もう一度観るともっと増えるかも知れませんが。。

- ・「貧幸」(貧しくても幸せ、という生き方があった)
- ・「人は2度死ぬ、1度目は肉体の死、2度目は忘れ去られた時」(俺たち英霊は完全に今の日本人から忘れてしまった)
- ・「今の日本にゃ自分の痛いのが怖くて人を殴る奴がいなくなったと見えるな」(肉体的な痛みを知らなければ心の痛みは判らない)
- ・「恥を知れ！」(日本人の最低限の道徳観を忘れるとは)



亡くなってから「どうして私はこんなになってしまったのか、最初はそうではなかった」などと語る大宮憲一。

ドラマの中で主演の大宮上等兵(ビートたけし)が甥で大学教授の大宮憲一(石坂浩二)を腰の牛蒡剣で刺して殺してしまうシーンが出てきます。これなどは監督脚本の倉本聰氏自身のいまの日本や日本人に対する怒りを表したものでしょう。その表現方法が、たんに「叫ぶ」「怒鳴る」という言葉を超えて「殺人」という衝撃的なシーンで映像化されたのだと思います。



生まれてから「殴られたことがない」から  
と上等兵に殴られるシーン

そして死んだ甥が「始めはこんなではなかった」と回想し、「どうしてこうなったのか、教えて下さい」というシーン。さらに「おまえは生前に殴られたことはなかったのか？」と聞くと、「一度も」と答える。そして上の「人を殴る奴がいなくなった」の台詞に繋がりが、実際に甥をボカボカ殴るわけです。今の日本は左翼人権派が巾をきかせて、自分の子どもを殴っても児童虐待とか何とか条例で罰せられる世の中ですから、これを痛切に皮肉っていると見ました。

今後の主な終戦記念日関連番組	
【NHK総合】	
10日	後10:00 「ホロコートを生きのびて～シンドラーとユダヤ人 真実の物語～」
11日	後10:00 「ドキュメンタリー `わらわし隊。の戦争」
12日	後 7:30 「爆笑問題の“戦争”入門」
	後10:00 NHKスペシャル「玉砕 隠された真実」
13日	後 7:30 「色つきの悪夢～カラーでよみがえる第二次世界大戦～」
15日	前 0:20 「戦地からの手紙～あなたは知っていますか～」
	後 9:00 NHKスペシャル終戦特集ドラマ「15歳の志願兵」
【NHK教育】	
15日	後10:00 「敗戦とラジオ～放送はどう変わったのか～」
【日本テレビ】	
16日	前 0:50 NNNドキュメント'10「平和公園に眠る故郷」
【TBS】	
14日	後 9:00 終戦ドラマスペシャル「歸國」
【フジテレビ】	
15日	後 2:00 ザ・ノンフィクション「父は、なぜ海を渡ったのか」
【テレビ朝日】	
15日	後 2:00 「消えた東京ローズを追い～戦後65年目の真実～」
【テレビ東京】	
15日	後 7:00 「池上彰の戦争を考えるSP～戦争はなぜ始まり、どう終わるのか～」

で、最初に戻りますが、65年ぶりに英霊が今の日本を視察に来たら、怒りと悲しみ、絶望に突き落とされ、「俺たちはこんな日本の為に自分の命を捧げたのではない！」という無念の気持ちを抱いて再び南の海の中に帰って行く、こういう事だと思います。倉本監督が描きたかったのは、英霊から見たらいまの日本は許し難いほどの酷さだ、その怒りが良く表現されていると私は受け止めました。

私達のようないわゆる保守系の人間がみれば納得・共感、素晴らしいという評価がされるでしょう。一方、反日左翼や自虐史観に洗脳されている人達からは反発が起きそうです。また、このドラマを冷静に見ることが出来て「いまの日本を痛烈に批判しているのだな」と感じる事が出来る人は、潜在的な良識派、どちらかといえば保守系の考え方に共感できるタイプだと思います。チャンスがあったら是非ご覧ください。



- ・自虐史観を吹き飛ばす映画「凧として愛」の拡散にご協力下さい。
- ・[DVD資料](#)については[愛国女性のつどい花時計さん](#)へ

## これが正しい歴史、日本が好き日本人は必見！

- ニコ動画版 凧として愛 [1/3](#) [2/3](#) [3/3](#)
- you tube版 凧として愛 [1](#) [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) [6](#) [7](#)
- 注目・名作映画 氷雪の門 [1/3](#) [2/3](#) [3/3](#)
- 誇り～伝えよう日本のあゆみ～ [1/3](#) [2/3](#) [3/3](#)
- 日本の童謡をいつまでも ふるさと—JAPAN
- めぐみ（日本語） [1/3](#) [2/3](#) [3/3](#)
- 日本がアジアに残した功績
- 真実はどこに・・・



カテゴリ: [政治も](#) フォルダ: [指定なし](#)   

[コメント\(31\)](#)

タグ: [倉本聰監督・脚本](#) [ドラマ「歸國」](#) [TBS](#) [英霊](#) [ビートたけし](#) [長渕剛](#) [石坂浩二](#) [貧幸](#) [恥を知れ](#)

[コメント\(31\)](#)

[コメントを書く場合はログインしてください。](#)



Commented by [tropicasso](#) さん

2010/08/29 07:21

花うさぎさん、おはようございます。

このTV映画を見れずに本当に残念です！

[ビートたけし](#)は元来漫談師なので茶化するのが上手いですが、TVタックルを見る限り、あるいは著書を読むと相当な保守だろうと思わざるを得ません。

この映画の出演も快諾だったのではないのでしょうか！？

倉本 聡氏もこういう保守の御仁だったのはうれしい限りです。  
芸能界には半島系出身者や[吉永小百合](#)の様に無間と反戦派が多いので、影響力のある監督の主張は業界にも良い影響があると考えます。

TBSが政策・放映したのは？？？ですが、これが[DVD](#)化されませんか？



Commented by [花うさぎ](#) さん

2010/08/29 08:16

To [tropicasso](#)さん おはようございます。

>このTV映画を見れずに本当に残念です！

日本の[BS放送](#)は東南アジアでは見られないですかね？

>TVタックルを見る限り、あるいは著書を読むと相当な保守だろうと思わざるを得ません。

役者としてもなかなかの存在だと感じました。

>影響力のある監督の主張は業界にも良い影響があると考えます。

崔なんとかという監督とは180度違いますね(^\_^;)。

>TBSが政策・放映したのは???ですが、これがDVD化されませんか？

要望次第でDVD化は充分考えられますね。



Commented by **takasi1953** さん

2010/08/29 08:21

倉本氏の講演を聴く機会があり、是非見たいと思っていました。素晴らしい、の一言です。倉本氏とはほぼ同年ですので氏の考えに共感しました。

自分自身に置き換えると、戦後、人を殴ったことがあるか、と言う問いを発せざるを得ませんでした。ある意味で我々が、今の世代を育ててしまったのかも知れません。

話は変わりますが、社会人になったばかりの頃、先輩から教育現場に共産主義者が蔓延している、と言う話を伺いました。自分達の時代と余りにも懸離れているので「へー」と思いましたが、今思い返すと先輩の言は正鵠を突いていたのですね。



Commented by **花うさぎ** さん

2010/08/29 09:04

To takasi1953さん こんにちは。

>倉本氏の講演を聴く機会があり、是非見たいと思っていました。素晴らしい、の一言です。

それはうらやましいです。

>倉本氏とはほぼ同年ですので氏の考えに共感しました。

私の大先輩に当たります(--)

>ある意味で我々が、今の世代を育ててしまったのかも知れません。

戦後の環境を考えると、せめて「我が子」だけでも、が精一杯だったと思います。

>今思い返すと先輩の言は正鵠を突いていたのですね。

本当ですね。私の場合は体育会に所属していたので上下関係は厳しく、理不尽な命令にも従わざるを得ないという団体生活を経験したので、多少は環境が違ったかも知れません。

大日本愛国党の赤尾敏氏が**数寄屋橋**で街頭演説していたのを良く覚えています、「まともなことを言っているな〜」と感じていたのを思い出します。この教育を左翼に制覇されたのがいま思えば致命傷でしたね。



Commented by **newblood** さん

2010/08/29 10:41

花うさぎさん、こんにちは。

ドラマを見ていないのですが、現代の俳優さんだと、当時の兵隊さんの表情、姿勢、軍服の着こなしとか、立ち居振るまいは、もう出来ないんじゃないかと、思ってしまう。そのくらい時代が変わってしまって、人間も変わってしまった。ルバング島から帰国した小野田さんを見て、多くの国民がこれが日本の兵隊だったと感じたと思いますね。http://www.youtube.com/watch?v=ZcFbQbs-Cg0



Commented by **花うさぎ** さん

2010/08/29 10:51

To newbloodさん こんにちは。

>もう出来ないんじゃないかと、思ってしまう。

その編は役者さんですからうまく演じていたと思います。

>ルバング島から帰国した小野田さんを見て、多くの国民がこれが日本の兵隊だったと感じたと思いますね。

2010/08/29 11:05

はい。そのレベルをドラマや映像の中に求めるのは酷でしょう。当時は本物の大日本帝国の陸軍兵士が帰ってきたのですから。



Commented by **tropicasso** さん

To 花うさぎさん

2010/08/29 15:49

>日本のBS放送は東南アジアでは見られないですかね？

=> Key Hole TVは見れますが画像と音声が悪くドラマには不向きですね。そんな理由で、日本の新聞が届くのが午後3時前後の関係で日本のTV番組表を毎日確かめる程興味は湧きません。

犬HKは見れますが、お盆の時は社員夏休みなのか特番とか事前仕込みのドキュメントのオンパレードですよ。要するに手抜き+番組制作が面倒なのか再放送の多いこと。一応、視聴料を他の有料番組と一緒に取られている筈ですから、頭にきますね。

>要望次第でDVD化は充分考えられますね。

=>これは声を大にして言いたいですね。Ch桜の東京裁判映画3部作、この「靖国」それと「凧として愛」の3枚1セットを売り出せば購入希望者は結構いると思います。ついでに、津川雅彦-東條英機主演の戦争映画(名を忘れました)も名盤で追加して欲しいですね。



Commented by **しばりよう** さん

こんにちは。

毎日暑い日が続きますが、継続エントリー 頭が下がります。

ありがとうございます。

「英霊は怒り、悲しみ、絶望している！

俺たちは「こんな日本」の為に自分の命を捧げたのではないぞ！」

心に突き刺さりますね。

**東條英機**の 津川雅彦氏 この**ビートたけし**氏が、国民に訴えてれば、反響おおいでしょうね。



Commented by **gabacho** さん

To tropicassoさん 花うさぎさん

2010/08/29 17:30

>ついでに、津川雅彦-東條英機主演の戦争映画(名を忘れました)も名盤で追加して欲しいですね。

「プライド・運命の瞬間」(プライド うんめいのとき)のことですね。小生も見たいと思いつつ、まだ見てはおりません。

極東**国際軍事裁判**(東京裁判)で**A級戦犯**として裁かれた東條英機が主役戦争責任を敗戦国に全て押し付けようとする**連合国**に対し、東條が法廷にて「たったひとりの戦い」に挑むというストーリーで、「東條英機(A級戦犯)＝悪玉」論でなく、1人の人間として東條英機を描いた作品である。



Commented by **花うさぎ** さん

To tropicassoさん こんばんは。

2010/08/29 19:26

>Ch桜の東京裁判映画3部作、この「靖国」それと「凧として愛」の3枚1セットを売り出せば購入希望者は結構いると思います。

おお～、第一教材に使えますよ(^^)。

>津川雅彦-東條英機主演の戦争映画(名を忘れました)も名盤で追加して欲しいですね。

2010/08/29 19:30

プライドですね。この際、[インドネシア](#)独立戦争を描いたムルデカ170805も加えて欲しいですね。



Commented by **花うさぎ** さん

To gabachoさん こんにちは。

>まだ見てはおりません。

一応さわりだけですが、動画が[アップ](#)されています。

プライド1

<http://www.youtube.com/watch?v=PjlgFLPakP4&feature=related>



Commented by **kenzo1348** さん

こんにちは。

2010/08/29 20:31

「プライド」ですが今のところyoutubuに全編残っています。

<http://www.youtube.com/watch?v=PjlgFLPakP4&feature=Playlist&p=21A0FC711C843160&index=0&playnext=1>

part1が終わると自動的にpart2以降に移動します。

ついでに「津川雅彦、映画・プライド—運命の瞬間—を語る」(桜の水島社長との対談)

<http://www.nicovideo.jp/watch/sm8088442>

津川さんはこの映画を機に愛国者になられたそうです。



Commented by **Tom** さん

戦争を起こした者は英霊に価する者ではなく、国家の命令に黙々と従い国民の命を守ると信じて自らの命を国民に捧げた者の死霊を英霊として感謝し尊敬すると私は思っていますから[米国](#)との戦争を引き起こした当時のリーダーはその責任を課せられると日本人は認識すべきではないでしょうか？

2010/08/30 02:41

日本人の死霊に対する信仰は死んだ者は全て仏であるとの考えから如何なる霊も同一に置くとの考えもあると読みました。

各人の信仰は尊重すべきでそうすべきであるとの感情には逆らえるものでないと思います。

問題になるのは自己の信仰と感情で全ての死者を同じ地位に置くことは極めて日本的で海外の人々が理解するのは困難な事と思います。

例を上げれば米開拓者達と彼らに殺されたインディアン又はインディアンに殺された開拓者を仏様になったと同一にその霊を於いて供養するでしょうか？

又は9/11のテロリストとその犠牲者を同一視出来るでしょうか？

もしこの例は殺人者と被害者の関係であり日本人同士では違うと仰るのではそれは認識不足なものになると思います。

何故なら英霊の何人が「もし戦争に行けと国家からの通知がなければ志願してまで戦争には行きたくなかった。」と言うでしょうか？

それは大多数であったと思います。

しかも敗戦との結果であったのですから原爆投下まで戦争を長引かせ日本国民を無駄に犠牲にした責任は否めないのではないのでしょうか？

そのような歴史の理解をする事は将来戦争を引き起こさないとの決意の下にすべきことで戦犯を貶めるとは全く考えを別にするものです。

そうした考えを多くの日本人は信仰と感情とは別ものとして持つと世界に発信する事が大切なのではないのでしょうか？

Commented by **花うさぎ** さん

To kenzo1348さん おはようございます。

2010/08/30 06:53



情報ありがとうございます(--).

>津川さんはこの映画を機に愛国者になられたそうです。

やはりここで相当勉強したのでしょう。この出演は大正解でしたね。



Commented by **花うさぎ** さん

2010/08/30 07:12

To ..... tomtomさん おはようございます。

>[米国](#)との戦争を引き起こした当時のリーダーはその責任を課せられると日本人は認識すべきではないでしょうか？

これは歴史観の相違です。当時は帝国議会がちゃんと機能していましたし、東條英機が首相に就任して最初に行ったのが陛下の意を受けて御前会議で決定済みの開戦を見直して、再度[アメリカ](#)と交渉することでした。

むしろ開戦を強行に主張したのは朝日を始めとするマスメディア、そして日本国民の世論でしたよ。

>もしこの例は殺人者と被害者の関係であり日本人同士では違うと仰るのではそれは認識不足なものになると思います。

う～ん、渡部昇一氏の本は読まれたことがありますか？。既にいろいろな検証本で明らかになっているように、日本を戦争に追い込んだのはアメリカです。戦争はしないと訴えて大統領になった手前、盟友[イギリス](#)を助けるために参戦したくても自らは戦争は起こせない、そこでどうしても最初に日本側から仕掛けさせる必要があった、そのための工作を重ねてきた、という経緯はいまや常識だと思えますよ。

>しかも敗戦との結果であったのですから原爆投下まで戦争を長引かせ日本国民を無駄に犠牲にした責任は否めないのではないのでしょうか？

原爆投下が国際法違反の一般市民大虐殺であることは認めますよね。これはアメリカの明確な犯罪です。それから東京裁判で東條英機は戦争責任については否認、敗戦責任については認めて絞首刑になりました。

戦後の日本政府は処刑された戦犯は戦犯ではなく「法務死」として、遺族への補償や靖国への祭祀を行ってきたのです。ですから日本政府が戦犯を否定しているのに日本人の中に「[A級戦犯](#)」云々言う人がいること自体がおかしな話であると思えます。

是非、「凛として愛」でもご覧頂き、日本にとっての近現代史の真実を学び直して下さい。いまの貴方の論法は「自虐史観」そのものですよ。



Commented by **nogikuchi** さん

2010/08/30 10:12

横レス、失礼します。

> [米国](#)との戦争を引き起こした当時のリーダーはその責任を課せられると

> 日本人は認識すべきではないでしょうか？

tomtom さまの考えは尊重されるべきだと思います。

でも、当時のリーダーが責任をとるのは、第一義に「敗戦」の責任です。開戦は、有効なる「国民全体の意志」で決めたものです。当時の国民は、戦争で戦死者が出ることを理解していたはずで、その上で、リーダーに道義的な責任を求めるのは、当時の国民の権利であって、戦後世代の私たちにはありません。

強いてそういう責任を論じたいのであれば、対米戦争だけでなく、日清戦争や日露戦争においてこそ論じるべきです。戦争の相手国や勝敗は、責任を不問にする理由にはならないでしょう。

> 問題になるのは自己の信仰と感情で全ての死者を同じ地位に置くことは

> 極めて日本的で海外の人々が理解するのは困難な事と思えます。

日本人の信仰と感情を、海外の人々に理解してもらおう事由に何があるのでしょうか？

私は、それを望みません。信仰と感情は、本来的に個人に属し自由なはずで。

2010/08/30 11:04

> 何故なら英霊の何人が「もし戦争に行けと国家からの通知がなければ志  
> 願してまで戦争には行きたくなかった。」と言うでしょうか？  
亡くなった人の思いを忖度することは、限られた近親者だけに許されることでしょう。それを他人や後世の者が行う場合は、慎重の上にも慎重でなければならないと思います。

> そうした考えを多くの日本人は信仰と感情とは別ものとして持つと世界  
> に発信する事が大切なのではないのでしょうか？  
敗戦後65年の日本の不戦は、世界への発信として十分だと思いますが？

付け加えるならば、今の日本には、米開拓時代と太平洋戦争時代と911の時を一緒に扱うような非常識な者も対米敗戦の復讐を公言する者もいません。それが日本人の答だと、私は理解しております。



Commented by **花うさぎ** さん

To nogikuchiさん こんにちは。

2010/08/30 12:36

>リーダーに道義的な責任を求めるのは、当時の国民の権利であって、戦後時代の私たちにはありません。

その通りですね。東條英機は「敗戦責任」は認め絞首刑になりました。

>敗戦後65年の日本の不戦は、世界への発信として十分だと思いますが？

これは事実として誇れることでしょう。

>それが日本人の答だと、私は理解しております。

御意！。



Commented by **gtea** さん

花うさぎさん、今日は。いつも更新、ご苦労さまです。

nogikuchiさんの仰る

> 何故なら英霊の何人が「もし戦争に行けと国家からの通知がなければ志  
> 願してまで戦争には行きたくなかった。」と言うでしょうか？  
亡くなった人の思いを忖度することは、限られた近親者だけに許されることでしょう。それを他人や後世の者が行う場合は、慎重の上にも慎重でなければならないと思います。  
に、激しく同意します。個人的な事ですが、私の祖父の弟も靖国に祀られています。非常に大人しい性格で、年の近い甥っ子に苛められても我慢しているような優しい性格だった彼が、出征する軍の輸送船を爆破され、内臓が半分出掛かっているながらも、厳寒の日本海を数百メートル泳ぎ、最後に「チクショー」と言って言切れたのを聞いた時、泣けた私が思ったのは「どんなに無念だったか」という事です。靖国に祀られている方々は、皆「無念」だったろうと思うだけです。その「無念」さを和らげる事が出来るのは、後を継いだ後世の我々日本人の行動と感情だけではないのでしょうか？  
駄文にて、失礼しました。



Commented by **花うさぎ** さん

To gteaさん こんにちは。

2010/08/30 13:05

>泣けた私が思ったのは「どんなに無念だったか」という事です。靖国に祀られている方々は、皆「無念」だったろうと思うだけです。

生々しい話をありがとうございます。「無念」だったでしょうね。インパール作戦をはじめ、そうした話を聞くに連れ、「せめて武器弾薬、食料、医薬品が充分の環境の中で存分に戦わせてあげたかった」と言うことです。

餓死やマラリアなどの病死では、皇軍兵士としてさぞかし「無念」だったろうと思います。

>その「無念」さを和らげる事が出来るのは、後を継いだ後世の我々日本人の行動と感情だけではないのでしょうか？

はい。英霊はいまの日本人をずっと見ていていると思います。「しっかりしてくれ！日本」との

思いで。

2010/08/30 14:27



Commented by **すすめめだかさん**

2010/08/30 15:24

花うさぎさん、こんにちは。

終戦記念日近くに放映される戦争に関する番組もわずかづつですが日本・兵隊＝悪と言う一方的な捉え方とは違うものが出て、うれしく思います。この放送は見ておりませんが、見た友人の話から見なかったことが悔やまれておりました。再放送を楽しみにします。

さて、同じ様なスタンスで書かれた内田康夫氏の「靖国への帰還」を読み直しました。タイムスリップにより戦闘した飛行機乗りがそのまま現代に現れ当時の兵士の靖国に対する気持ちをテレビを通じて発言します。政府やマスコミの対応の安倍政権当時を思わせる作品です。「靖国」同様テレビ化してほしいのですが、新聞記者の狡猾さが出ていますので身内の批判は望むところでは無く映像化は難しいでしょう。

この本が文庫本となり書店の店頭に並べてあるのを最近見ました。一人でもこれを読んでくれればと書き込みいたしました。



Commented by **花うさぎさん**

To **すすめめだかさん** こんにちは。

>この放送は見ておりませんが、見た友人の話から見なかったことが悔やまれておりました。再放送を楽しみにします。

はい、是非ご覧下さい。

>この本が文庫本となり書店の店頭に並べてあるのを最近見ました。

>一人でもこれを読んでくれればと書き込みいたしました。

これは情報ありがとうございます。書店に寄ったおりに探してみます(--)



Commented by **コードネームは6-4-3さん**

2010/08/30 21:20

こんばんは。

「歸國」良かったですね。TBSだから心配したのですが。

さすが倉本作品です。

「人は2度死ぬ、1度目は肉体の死、2度目は忘れ去られた時」

(俺たち英霊は完全に今の日本人から忘れてしまった)

素晴らしい台詞でした。考えさせられました。

一つだけ苦言を呈すると、

たけしがもう少し痩せていて欲しかったですね。



Commented by **pioneer48さん**

2010/08/30 23:57

この番組BD-Rに録画して持っています。

あの朝鮮大好きTVの放送とは思えませんでした。

所々に自虐に満ちた科白もありましたが押し並べて

今の日本人は先達の犠牲も忘れ、ただ経済大国に

成った今の日本を痛烈に批判していましたね。

韓国で向井理が靖国を参拝した事で怒っているそうです。

朝鮮人がどうして日本に60数万人も居るのでしょうか？



Commented by **花うさぎさん**

2010/08/31 03:06

To **コードネームは6-4-3さん** こんにちは。

>「歸國」良かったですね。TBSだから心配したのですが。

はい。でも恐らくプロデューサーが北海道の舞台を見て「このままでいいからドラマ化を」と言ったのではないかと。在日がどうのこうの言ってきたら倉本さんは受けなかったと思います。

>素晴らしい台詞でした。考えさせられました。

2010/08/31 03:11

本当ですね。我々に「グサっ！」と来ます。

>たけしがもう少し痩せていて欲しかったですね。

ははははは、賛成です。栄養過多で太りすぎの英霊って、イメージと違いますよね(^  
^;)。



Commented by **花うさぎ** さん  
To pioneer48さん こんにちは。

2010/08/31 07:34

>この番組BD-Rに録画して持っています。

それはうらやましい。画質が綺麗でしょうね～。

>今の日本人は先達の犠牲も忘れ、ただ経済大国に  
>成った今の日本を痛烈に批判していましたね。

それがあのドラマの骨格ですね。

>韓国で向井理が靖国を参拝した事で怒っているそうです。

詳しくないのですが、彼は半島系なんですか？

>朝鮮人がどうして日本に60数万人も居るのでしょうか？

戦後にGHQが朝鮮人は半島に帰れ、と命令したのですが「嫌だ」といった連中が居残って特権をむさぼっているのですよ。



Commented by **pioneer48** さん  
To 花うさぎさん

>

>>韓国で向井理が靖国を参拝した事で怒っているそうです。

>

>詳しくないのですが、彼は半島系なんですか？

向井は歴然とした日本人です。半島では日本に憧れる者達の間で人気だそうです、向井はこの番組で目覚め靖国へ参拝した事を朝鮮人は例の恨の感覚で批判しているそうです。

>>朝鮮人がどうして日本に60数万人も居るのでしょうか？

>

>戦後にGHQが朝鮮人は半島に帰れ、と命令したのですが「嫌だ」といった連中が居残って特権をむさぼっているのですよ。

強奪した土地にパチンコ屋を作り居座りました。  
在日は半島へ帰還して貰わねば、在日問題は未来永劫続きます。



Commented by **花うさぎ** さん  
To pioneer48さん おはようございます。

2010/08/31 08:23

>向井はこの番組で目覚め靖国へ参拝した事を朝鮮人は例の恨の感覚で批判しているそうです。

おお～向井はGJ！、韓国のファンは「あこがれの人の行動を批判するならファンを辞める！」と言いたいです。

>強奪した土地にパチンコ屋を作り居座りました。  
>在日は半島へ帰還して貰わねば、在日問題は未来永劫続きます。

これは決着をつけないと日本人は未来永劫忘れないでしょう。



Commented by [～こめんとするあほうです](#) さん  
でもねえ～

2010/08/31 17:38

2010/08/31 19:14

負けちゃんだからあ～

そりゃ

勝てば

良かったんだろう

けどねえ～

今更

そんなこと

言って

死んだあんたたちや

浮かばれないよお～



Commented by [pioneer48](#) さん  
To ..... tomtomさん

誠に僭越ながら花うさぎさんのご回答への補足をさせていただきます。  
チャーチルからの要請で[アメリカ](#)が[ヨーロッパ](#)戦線に参戦する  
には日本に最初の一撃を撃たせる事はその通りですが、もう一点  
大事な事実があります。それは冷戦後、1995年に出て来た  
[アメリカ](#)からの「[ヴェノナファイル](#)」と言う解禁機密文書です。

ヴェノナファイルとはルーズベルト政権に居たコミンテルンの  
エージェント達のソ連との暗号による交信記録です。政権内に  
約300人のコミンテルンエージェントが居たそうです。  
これに「[ハルノート](#)」は国務長官コーデル・ハルが作ったものでは  
無かった事が書かれています。作ったのはコミンテルンのエージェント  
であるユダヤ系[アメリカ](#)人財務次官補[ハリー](#)・デクスター・ホワイト  
でした。彼は戦後スパイ容疑を掛けられ自殺しています。

[蒋介石](#)はコミンテルンのスパイではないかと言われている張治中に  
[近衛文麿](#)はコミンテルンのスパイ尾崎秀実にそそのかされて  
日中戦争を泥沼化しています。  
この事から見ても日米開戦はアメリカの都合の他にソ連共産党が  
[アメリカ](#)をそそのかして日本と戦争させたと言う一面があるのです。

それから原爆投下はウラン式、プルトニウム式の人体実験を  
どうしてもやりたかったアメリカの意思があった筈です。  
この事は多くの人が著書に書いています。  
先日NHKの終戦番組で被爆後直ぐに広島に入った  
日本陸軍軍医少佐が回想の場面で「あの様な爆弾を造った  
[アメリカ](#)にしてみれば人体実験をやりようとした事は十分に  
想像出来ます」と言う様な事をカメラの前で言っていました。



Commented by [mangoha007](#) さん  
tropicassoさん、花うさぎさん

2010/09/01 04:48

帰國(きこく)終戦ドラマスペシャル Youtube動画まとめ  
<http://youtubetvdoramadouga.blog111.fc2.com/blog-entry-3231.html>  
で見れます。

【Mega1/4】【Mega2/4】【Mega3/4】【Mega4/4】です。

2010/09/01 07:04

To tropicassoさん

>To 花うさぎさん

>

>

>>日本のBS放送は東南アジアでは見られないですかね？

>=> Key Hole TVは見れますが画像と音声が悪くドラマには不向きですね。そんな理由で、日本の新聞が届くのが午後3時前後の関係で日本のTV番組表を毎日確かめる程興味は湧きません。

>

>犬HKは見れますが、お盆の時は社員夏休みなのか特番とか事前仕込みのドキュメントのオンパレードですよ。要するに手抜き+番組制作が面倒なのか再放送の多いこと。一応、視聴料を他の有料番組と一緒に取られている筈ですから、頭にきますね。

>

>>要望次第でDVD化は充分考えられますね。

>=>これは声を大にして言いたいですね。Ch桜の東京裁判映画3部作、この「靖国」それと「凧として愛」の3枚1セットを売り出せば購入希望者は結構いると思います。ついでに、津川雅彦-東條英機主演の戦争映画(名を忘れました)も名盤で追加して欲しいですね。

>



Commented by 花うさぎさん

To mangoha007さん おはようございます。

> 歸國(きこく)終戦ドラマスペシャル Youtube動画まとめ  
> でみれます。

これは情報ありがとうございます。ありがたいです。